



小中一貫教育 ~玉中と玉小の交流~

玉小運動会に中学生が参加

5月19日(土)、中学校区での交流活動の一環として、玉川中学校の生徒たちが玉川小学校の運動会に参加しました。全学年の児童が踊る南中ソーランにも、中学生が飛び入りで加わり、例年以上に盛り上がりました。



▲玉小1年生は先輩の踊りに見とれていました



◀玉小6年生快速チームと玉中男子・女子チームが競いました



▶中学生の走りには余裕が見られましたが、小学生も負けじと頑張りました

今年で2回目となる玉中陸上部の生徒を招待しての小・中学生対抗リレーに参加した小学生からは「中学生は速かったです。抜かせそうだったけど、抜かせませんでした。」という感想が聞かれました。

随所に、後輩を思いやる中学生の優しい姿が見られるなど、心温まる楽しい運動会でした。

☎ 学校教育課学校教育係 ☎ 365-3216

献血 に行こう！

—7月は「愛の血液助け合い運動」月間です—

病気やけがで血液が必要な患者さんは、健康な人の血液を補給して治療する「輸血」を行う必要があります。

その輸血に欠かせないのが「献血」です。

※「献血」とは、輸血を受ける患者さんのために、自分の血液を無償で提供することです。

7月の献血バスのお知らせ

とき 7月31日(火)
10:00~12:00
13:00~16:00

ところ 塩竈市役所

※献血の実施については「広報しおがま」などでお知らせします。



献血ってどうして必要なの？



人工的に造れない！

血液はいまだに人工的に造ることができないため、たくさんの人から血液を集めるしかありません。



最多はがん治療！

輸血はどういうときに使われるのでしょうか。多くはがん治療で、約40%を占めます。このような病気の治療で常に必要とされています。



長期保存ができない！

血液は生きた細胞の集まりで、長期保存ができないため、毎日新しい血液を確保しなくてはけません。



1日約3,000人！

輸血を受けている患者さんは国内で1日3,000人もいます。毎日、多くの患者さんが血液を必要としています。

☎ 生活福祉課総務係 ☎ 364-1131